

算数オンライン塾 5月6日の問題 一数の性質

1以上の整数Aと0以上の整数Bに対して、「1からAまでの和」とBとの和を、記号【A, B】で表すことにします。たとえば、

$$【4, 1】 = (1+2+3+4) + 1 = 11$$

となります。同様に、

$$【3, 7】 = (1+2+3) + 7 = 13$$

$$【2, 2】 = (1+2) + 2 = 5$$

$$【1, 0】 = 1 + 0 = 1$$

となります。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 【【12, 34】, 56】 を求めなさい。

(2) 【A, B】 = 2018 となるようなBにあてはまる整数のうち、最小のものを求めなさい。

(3) 1から2018までの整数をそれぞれ【A, B】の形に表します。ただし、それぞれのBは最小となるものを選びます。この2018個のA, Bの組に対して、分数 $\frac{B}{A}$ をそれぞれ作るとき、できた $\frac{B}{A}$ の総和を求めなさい。

【式と考え方】

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--